



Instructions manual

Ver.1.20

Fe-Lock SE Plus RFID Security system

スタンダードタイプ 取扱説明書

本紙は事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しております。

本紙をよくお読みになり、安全にお使い下さい。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管して下さい。

Fe-Lock SE Plus Standard-type Instructions manual

はじめに

本紙は事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しております。

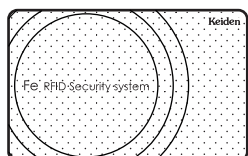
本紙をよくお読みになり、安全にお使い下さい。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管して下さい。

■通信規格について

独自のポーリング機能により、FeliCa 及び MIFARE (ISO14443A) の両規格のカードを登録することが可能で、汎用性の高いシステムを構築することができます。

※本機専用カードは、パスワード保護された MIFARE 規格カードで構成されています。

※デポジット方式の IC カードは貸借制である為、書き換え等の際に新品の IC カードに自動的に変更されてしまう場合がございます。



※ FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

※ MIFARE は、NXP セミコンダクターズ社の登録商標です。

警告表示の意味

本取扱説明書では次のような表示をしています。

次の表示は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合生じる危害や損害の程度を説明しています。



注意

この表示は取扱を誤った場合、『傷害を負う可能性が想定される場合および物理的損害のみが想定される』内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



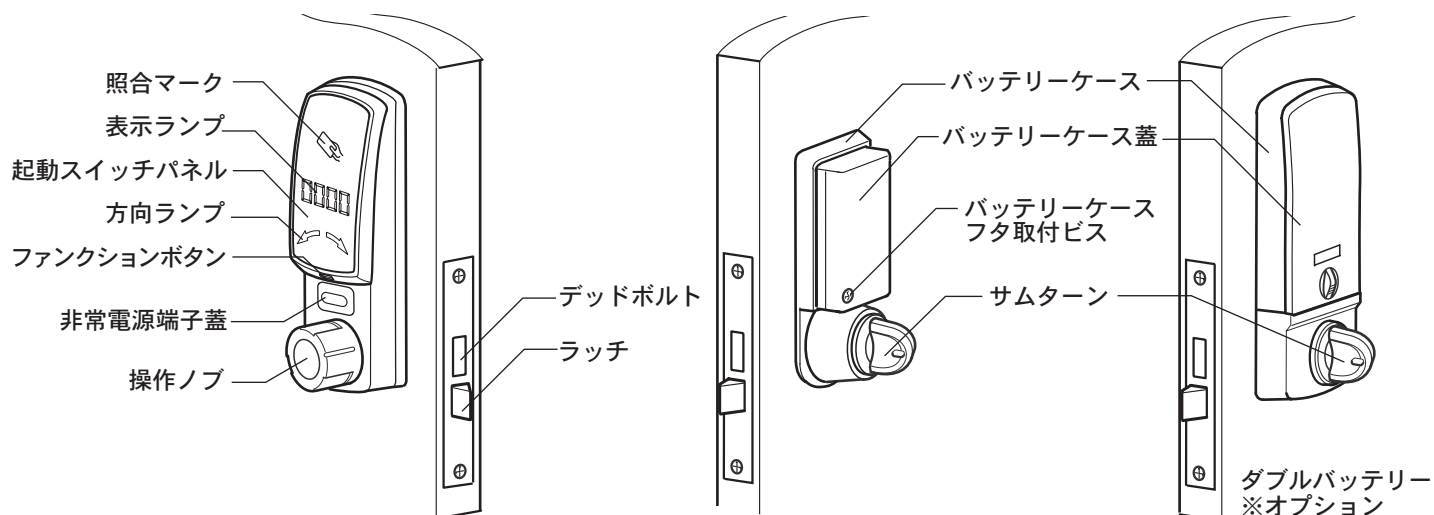
このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

もくじ

1	各部の名称	1
2	カードについて	1
	カード一覧	1
	カード・コードの登録限度	1
3	運用モードについて	2
	運用モード一覧	2
	運用の流れ	2
	システムコード	2
4	電池を入れる(電池交換)	3
	電池交換	3
	ダブルバッテリー(オプション)電池交換	3
	電池切れ時の対応方法	3
	電池切れ警告	3
5	操作する	4
	カードキーで解錠する	4
	表示ランプ	4
	方向ランプを設定する	5
	工事モードから入居モードに変更する	6
	ご利用カードを登録する	6
	ご利用カードを一括登録する	7
	ご利用カードを個別に抹消する	8
	ご利用カードを全て抹消する	9
	登録カードを登録(上書き)する	9
	更新登録カードを使用する	9
	マスターカード・登録マスターカードを登録する	10
	マスターカード・登録マスターカードを個別に抹消する	10
	マスターカード・登録マスターカードを全て抹消する	11
	ご利用カードの時限設定	11
	ブザー音量を設定する	12
	時刻を表示する	12
	時刻を設定する	13
6	使用履歴について	13
7	外観図	14
8	仕様	15
9	使用上の注意	16
	Fe-Lock の注意	16
	カードキーの注意	16
10	カードキーのご注文について	16

Fe-Lock SE Plus Standard-type Instructions manual

1 各部の名称



2 カードについて

Fe-Lock には様々な機能を持ったカードが存在し、運用方法や目的に合わせて柔軟にシステムを構築する事が可能です。

カード一覧

カード名称	機能	アイコンシール	施解錠操作	
			入居モード	工事モード
登録カード	ご利用カードの登録や抹消、その他の設定等の操作を行います。	P	×	×
登録カード S (施解錠機能付き)	施解錠操作が可能な登録カードです。	P U	○	○
ご利用カード	通常の施解錠操作に使用するカードです。登録したロックに対し、施解錠操作が出来、時限設定されたものもあります。工事モード時に使用すると入居モードへ設定変更されます。	—	○	○
ご利用カード情報一括登録カード	登録カード及びご利用カードを一括で登録する為のカードです。	—	×	×
更新登録カード	指定した登録カードを無効化し、新たな登録カードとして使用可能なカードです。	更新 P	×	×
更新登録カード S (施解錠機能付き)	施解錠操作が可能な更新登録カードです。	更新 P U	○	○
工事カード	工事モード時に同システム内全てのロックの施解錠操作が行えるカードです。本ロックの方向ランプ (吊元) の設定を行います。	—	×	○
マスターカード	同システム内全てのロックの施解錠操作が行えるカードです。	M	○	○
登録マスターカード	同システム内全てのロックのご利用カードの登録や抹消、その他の設定等の操作を行います。	M P	×	×
登録マスターカード S (施解錠機能付き)	施解錠操作が可能な登録マスターカードです。	M P U	○	○
グランドプログラムカード (GP カード)	登録カード及びマスターカードの登録や抹消を行うカードです。	G	×	×
ダウンロードカード	本体内のカード使用履歴を抽出するカードです。	—	×	×

カード・コードの登録限度

カード・コード名	登録数	登録されるカード	登録に使用するカード
マスターカード	9 枚	マスターカード 登録マスターカード (S)	GP カード
登録カード	1 枚	登録カード (S)	GP カード

カード・コード名	登録数	登録されるカード	登録に使用するカード
ご利用カード	3000 枚	ご利用カード	登録カード (S) 登録マスターカード (S)
システムコード	1 種	—	システムチェンジカード

※工事カードの情報は Fe-Lock 本体には登録されない為、枚数による制限はありません。

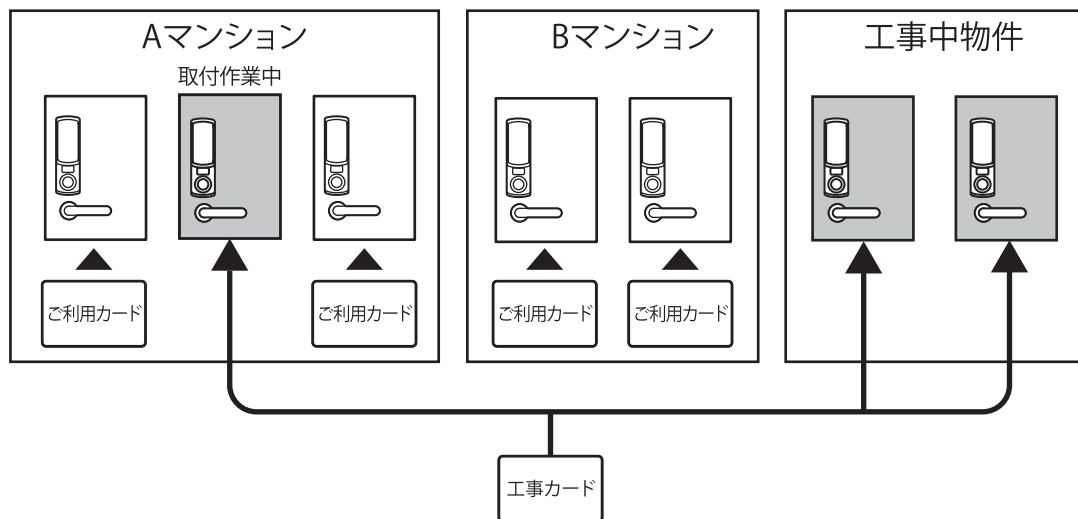
システムコードは [P.2 システムコード] をご参照下さい。

3 運用モードについて

Fe-Lock スタンダードタイプには運用に合わせた 2 つの運用モードがあり、物件の状態に合わせてモードを切り替えて使用する事ができます。

運用モード一覧

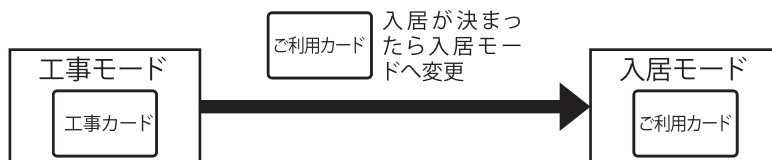
工事モード	工場出荷時に設定されており、工事カードが使用可能なモードです。 一度、入居モードに設定してしまうと、工事モードに戻す事は出来ません。
入居モード	通常の運用に使用するモードです。ご利用カードを使用すると自動で切り替わり、工事カードでの施解錠は行えません。



運用の流れ

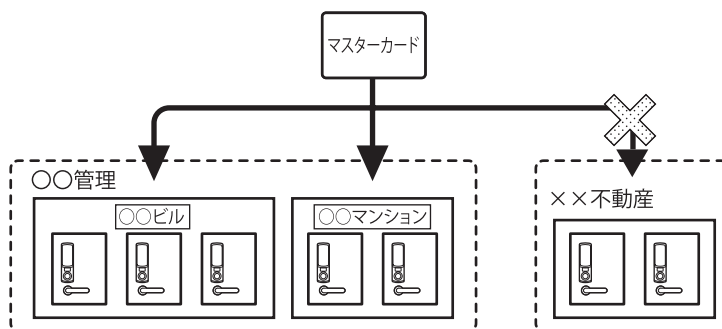
工場出荷時には「工事モード」に設定されており、設置終了後ご利用カードを使用する事により「入居モード」に変更されます。

※一度工事モードから入居モードに変更した場合、工事モードに戻す事は出来ません。



システムコード

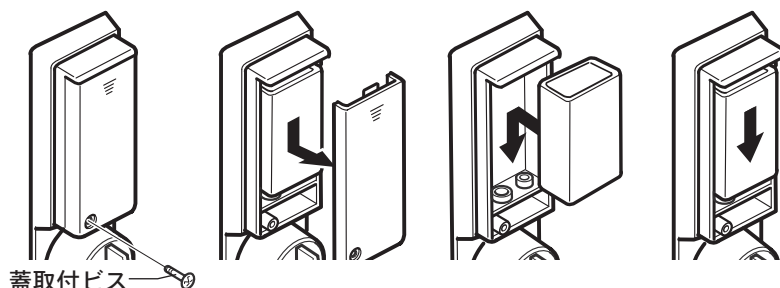
Fe-Lock には、企業・物件等の単位で、システムコードと呼ばれる情報が設定されております。
システムコードが共通の Fe-Lock はマスターカード等が共通で使用出来ます。
システムコードは工場で設定され、通常は変更する事は出来ません。



4 電池を入れる (電池交換)

電池交換

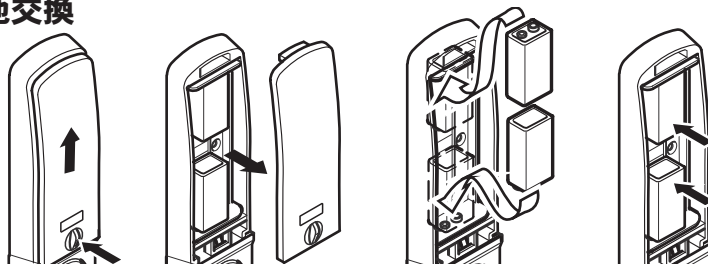
バッテリーケース蓋取付ビスを外し
バッテリーケース蓋を下方にスライド
させ外します。
電池を交換し最後に電池を下に押し
込みます。



蓋取付ビス

ダブルバッテリー (オプション) 電池交換

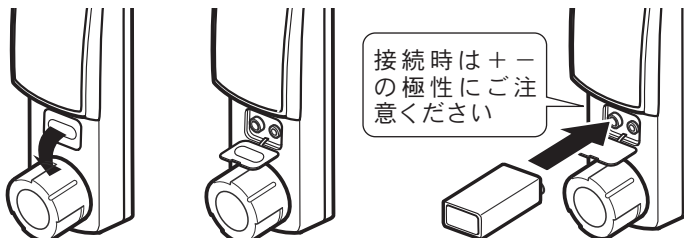
部屋内側バッテリーケース蓋のボタ
ンを押しながら上方にスライドさせ
バッテリーケース蓋を取り外し、電
池を交換します。



電池を入れた後
矢印部分を指で
押し込んでくだ
さい。

電池切れ時の対応方法

電池切れで解錠できなくなった場合、
室外側 Fe-Lock 本体の非常電源端子
蓋を開けアルカリ 9V 角型電池を端子
に接続します。
接続したままカードで室外からの解
錠操作を行なって下さい。



※操作後、空回りを確認するまで絶対に電池を抜かないで下さい。操作時に電池が抜けると、操作ノブの接続に異常が現れます。電池を正しく装填しご利用カードを使用することでリセットされ復帰します。

❗	以下の項目は必ずお守り下さい。発熱・液漏れ・破壊の原因となります。
🚫	雨水等の水滴が付着している状態では、絶対に電池交換は行わないで下さい。
❗	付属の電池はテスト用電池ですので使用期間が短い場合があります。出来るだけ早めに新しい電池に交換してください。

- ・本製品に使用する電池は必ずアルカリ 9V 角型電池 (パナソニック製 6LR61YXJ 推奨) をご利用下さい。
- ・ダブルバッテリーの交換時は必ず同一メーカー同製品の新しい電池 2 本と交換して下さい。

⚠	万一、電池の液漏れがおきたら ・液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水等きれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けて下さい。 ・液を口に入れたり、なめた場合は、すぐに水道水で口を洗浄し、医師に相談して下さい。 ・液が衣服についたときは、水ですぐに洗い流して下さい
---	--

電池切れ警告

電池残量が一定量以下になると、カードを当てたときに表示ランプに電池切れ警告が表示され電池残量が低下している事を警告します。
下記の警告が出た場合できるだけ早く新しい電池に交換して下さい。

電池残量低下警告	電池交換警告
電池電圧が 6 ~ 6.5V 未満で表示 ・表示ランプ：[Lo → bAtt] が交互に点灯 ・警告音：ピー	電池電圧が 6V 未満または、電池残量低下警告が表示されている状態で 30 回使用で表示 ・表示ランプ：[no → bAtt] が交互に点灯 ・警告音：ピピピピピ

⚠	・電池交換警告が表示された後は施解錠操作はできません。電池残量低下警告が表示された時に電池を交換して下さい。 ・本製品の動作電圧を下回る程の急激な電圧低下が起きた場合、警告が出ずに動作できなくなる場合がございます。 ・電池交換時はプラスとマイナスの極性に注意して下さい。
---	---

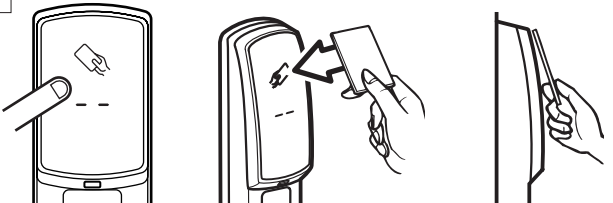
5 操作する

カードキーで解錠する

正規ご利用カードで施解錠を行います。

※工事モード時にご利用カードを使用すると入居モードに設定されますので、ご注意下さい。

1



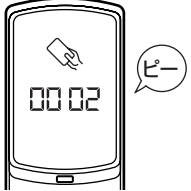
スイッチパネルを押すと表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。照合マークの位置にカードの中心がくる様にカードを当てます。1秒以内に認証しますので当てたままでお待ち下さい。

⚠ 操作上の注意

操作時は以下の項目をお守り下さい。

- ・施解錠操作後、操作ノブが空回りする事をご確認下さい。
- ・操作ノブが重い場合は、扉の建付けが悪い事が考えられますので修理をご依頼下さい。
- ・操作ノブを無理に回転させると故障の原因となります。
- ・カードケースや定期券入れに入れたままご使用頂けますが、他のカードや金属物と干渉し読みが悪くなる場合がございます。

2



表示ランプに登録 No. が表示されます。登録 No. は Fe-Lock に登録されているカード番号です、ご自分の使用しているカードの登録 No. を覚えて下さい。

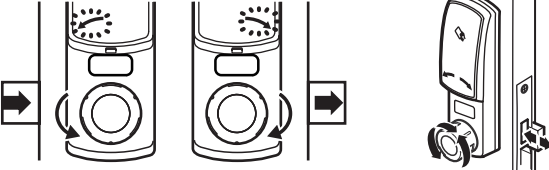
おサイフケータイでの操作

おサイフケータイ機能を搭載した携帯電話を登録しカギとしてご使用する事が可能です。

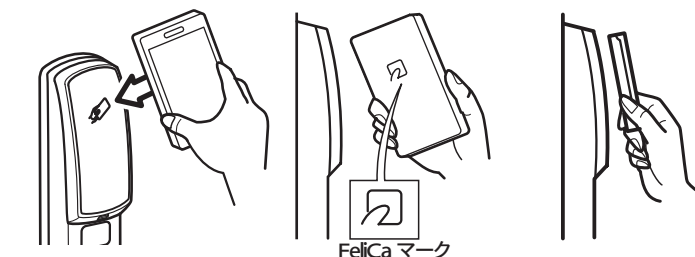
おサイフケータイで本機を操作する場合は、照合マークの位置に携帯電話の FeliCa マークがくる様に当てて下さい。

※一部の携帯機種ではご利用いただけない場合がございます。

3



方向ランプが点滅している方向に操作ノブを回転させる事により、デッドボルトが連動し施解錠します。
※勝手向きにより回転方向が異なります。



※「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

表示ランプ

Fe-Lock は操作や設定の状態を表示ランプに7セグメントLEDで表示します。

・登録 No. 表示

ご利用カード使用時等、Fe-Lock にあてたカードの登録 No. を表示します。

登録 No.	1 ~ 3000
表示ランプ	0001 ~ 3000

・マスターカードの表示

マスターカードの登録番号は A 表示後登録番号が表示されます。
※登録マスターカードは、プログラム専用なので、表示されません。

マスター登録 No.	1 ~ 9
表示ランプ	A1 ~ A9

・操作表示

カード使用の表示や設定を行っている時に表示されます。

表示ランプ	状態・意味
--	起動ボタンを押す
-	工事モード時に工事カードを使用
U001	施解錠機能付き登録カードを使用
n	工事モードから入居モードへ変更
F	ファンクションボタン押す
P	プログラムモードで設定を行う
ALL	カード一括抹消選択表示

表示ランプ	状態・意味
r	更新登録カードの使用
d	ダウンロード表示
E-00	エラー表示、E-以降の00は、該当するエラー番号が表示されます
Lo ▶ bAtE	電池残量低下警告
no ▶ bAtE	電池交換警告
00:00	時刻表示、Fe-Lock に内蔵時計に設定されている時刻

Fe-Lock SE Plus Standard-type Instructions manual

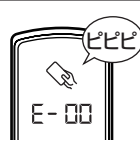
・エラー表示

正規操作が行われなかった場合、表示ランプにエラー番号 (E-00、00 にはエラー内容に該当する数字・アルファベット) が表示され操作が無効であることをお知らせします。

エラー

表示ランプに操作に該当するエラー番号が点灯、「ピピピ」の警告音

- ・他のカードを当てる
- ・特定の操作中に一定時間を経過し最後まで操作が行われない。
- ・暗証番号が正しく入力されていない



エラー番号	意 味
E-51	解錠や設定操作時に使用出来ないカードを使用
E-61	登録されていないカードを使用
E-69	解錠状態での操作が必要な設定操作時に、錠前が施錠状態になっている場合
FULL	カードの登録枚数の上限を超えている状態で登録操作を行う
E-6E	その他エラー

方向ランプを設定する

方向ランプを扉の吊元に合わせて設定します。

※この設定は必ず行わなければなりません。

1 起動スイッチパネルを押します。

表示ランプに「ー」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。

2 ファンクションボタンを押します。

表示ランプに F が点灯します。

3 F 点灯中に工事カードを当てます。

表示ランプに P が点滅し方向ランプが点灯します。

4 P 点滅中にファンクションボタンを押します。

ファンクションボタンを押すごとに方向ランプ (赤) が左⇒右に切り替ります。

5 施錠の施錠方向を確認し、工事カードを当てます。

操作ノブを回し施錠する (デッドボルトが出る) 方向を確認し、その方向に方向ランプ赤 LED を点灯させます。

工事カードを当て、表示ランプに y が表示され設定を終了します。

※自動施錠型の場合は解錠状態を維持したまま設定する必要があります。

その際は任意の方向に設定を行い、工事カードを当て操作ノブを解錠方向へ回した状態 (ラッチが引き込んだ状態) を維持したまま行って下さい。

※操作ノブを緩めると、施錠状態に戻ってしまいます。

工事モードから入居モードに変更する

工事モードから入居モードに変更し、工事カードを使用不可能にします。
※事前にご利用カードの登録が必要です。

工事モードについて

工場出荷時に設定されており、工事カードが使用可能なモードです。同システムコード内であれば1枚の工事カードで複数のFe-Lockの施解錠操作が可能で、また工事モードであっても、ご利用カードの登録・マスターカードの施解錠も可能です。工事モード中にご利用カードを使用することにより、入居モードに変更されます。一度モードが変更されると工事モードには戻せませんのでご注意ください。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 登録済みのご利用カードを当てます。 	3 表示ランプにnが点灯し入居モードへ変更します。  工事カードは使用出来なくなります。
---	--	--

ご利用カードを登録する

登録カードとご利用カードを使用し、ご利用カードを登録します。
※カードの登録は、解錠時(デッドボルトが錠ケースに収まっている時)のみ可能です。
※自動施錠の錠前は操作ノブで解錠状態を維持したまま登録操作を行って下さい。

ご利用カードの登録について

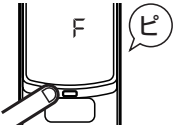
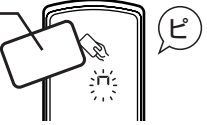
Fe-Lockは3000枚のご利用カードを登録する事が可能です。ご利用カードは登録された順番に自動的に登録No.が1から順に割り振られていき、解錠操作時などにご利用カードを当てた時に表示されます。紛失等の理由で抹消された場合、その登録番号は空欄となり、新たにカードを登録する時は、空いている登録No.の番号が若い順に登録されます。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプにFが点灯します。	3 F点灯中に登録カードを当てます。  表示ランプにPが点滅します。	4 P点滅中に未登録のご利用カードを当てます。  ・表示ランプに登録No.が点滅 ・ピーと音がしご利用カードが登録されます、P点滅中は連続して登録可能です。
---	---	---	---

※登録カードの代わりに登録カードS、登録マスターカード、登録マスターカードSでも上記の手順で操作が可能です。
※登録マスターカード使用時は施錠時でも設定が可能です。

ご利用カードを一括登録する

ご利用カード情報一括登録カードを使用してご利用カードを登録します。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「ー」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプにFが点灯します。	3 F点灯中に1枚目のご利用カード情報一括登録カードを当てます。  ご利用カード情報一括登録カード 1枚分の転送が終了すると表示ランプにPが点滅します。  ・カードデータの転送が始まり表示ランプに□が点滅します。 ・□点滅中はカードを当て続けます。 ・登録情報が多い場合は時間が掛かります。
4 P点滅中に2～9枚目のご利用カード情報一括登録カードを当てます。  2～8枚目のご利用カード情報一括登録カード 1枚分の転送が終了すると表示ランプにPが点滅します。  ・カードデータの転送が始まり表示ランプに□が点滅します。 ・□点滅中はカードを当て続けます。 ・以降必要な枚数分、操作を繰り返します。		5 最後の利用カード情報一括登録カードを当て転送が完了すると、登録枚数が点灯します。  登録されたご利用カードの登録枚数の表示され、登録完了です。

※ご利用カード情報一括登録カード1枚で最大350件分のデータ移行ができます。

※ご利用カード情報一括登録カードを使用する前に登録されていた情報は上書きされます。

※登録済み登録カード、登録済みご利用カードが上書きされます。

※ご利用カード情報一括登録カードには1から最大9枚まで順番があります。異なる順番での登録はできません。

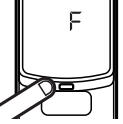
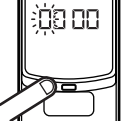
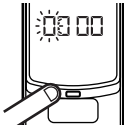
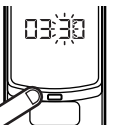
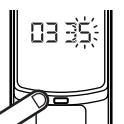
※ご利用カード情報一括登録カードの発行には、「Keiden Cardkey Manager」のご利用が必要です。

ご利用カードを個別に抹消する

登録カードを使用し、登録番号を指定することで個別にご利用カードを抹消します。

※カードの抹消は、解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ可能です。

※自動施錠の錠前は操作ノブで解錠状態を維持したまま抹消操作を行って下さい。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプにFが点灯します。	3 F点灯中に登録カードを当てます。  表示ランプにPが点滅します。	4 P点滅中にファンクションボタンを押します。  1000の桁が点滅します。
5 ファンクションボタンを押し抹消したい登録No.の1000の桁を表示させます。  ファンクションボタンを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ※未登録の登録No.は表示されません。	6 抹消したい登録No.の1000の桁が表示されている状態で登録カードを当てます。  点滅が100の桁に変わります	7 ファンクションボタンを押し抹消したい登録No.の100の桁を表示させます。  ファンクションボタンを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ※未登録の登録No.は表示されません。	
8 抹消したい登録No.の100の桁が表示されている状態で登録カードを当てます。  点滅が10の桁に変わります	9 ファンクションボタンを押し抹消したい登録No.の10の桁を表示させます。  ファンクションボタンを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ※未登録の登録No.は表示されません。	10 抹消したい登録No.の10の桁が表示されている状態で登録カードを当てます。  点滅が1の桁に変わります	
11 ファンクションボタンを押し抹消したい登録No.の1の桁を表示させます。  ファンクションボタンを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ※未登録の登録No.は表示されません。	12 抹消したい登録No.の1の桁が表示されている状態で登録カードを当てます。  抹消した登録No.が点灯し、抹消完了です。		

※登録カードの代わりに登録カードS、登録マスターカード、登録マスターカードSでも上記の手順で操作が可能です。

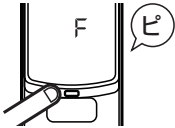
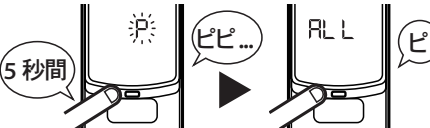
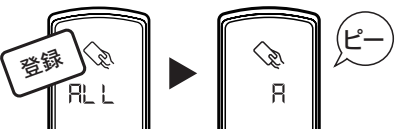
※登録マスターカード使用時は施錠時でも設定が可能です。

ご利用カードを全て抹消する

登録カードを使用し、登録されている全てのご利用カードを抹消します。

※カードの抹消は、解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ可能です。

※自動施錠の錠前は操作ノブで解錠状態を維持したまま抹消操作を行って下さい。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「-」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプに F が点灯します。	3 F 点灯中に登録カードを当てます。  表示ランプに P が点滅します。	4 P 点滅中にファンクションボタンを5秒間長押しします。  ファンクションボタンを押しながら5秒経過すると表示ランプに ALL が点灯します。
5 ALL 点灯中に登録カードを当てます。  表示ランプに A が表示され、登録されている全てのご利用カードが抹消されます。			

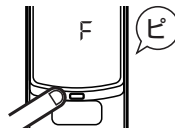
※登録カードの代わりに登録カード S、登録マスターカード、登録マスターカード S でも上記の手順で操作が可能です。

※登録マスターカード使用時は施錠時でも設定が可能です。

登録カードを登録（上書き）する

グランドプログラムカード（GP カード）を使用し、登録カードを上書き登録します。

登録後全てのご利用カードが抹消されます。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「-」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプに F が点灯します。	3 F 点灯中にグランドプログラムカードを当てます。  表示ランプに P が点滅します。	4 P 点滅中に新しい登録カードを当てます。  ・表示ランプに 0001 が点灯し、新たな登録カードが登録されます。
--	---	--	---

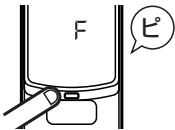
⚠ 登録済のご利用カードが全て抹消されます。ご注意ください。

更新登録カードを使用する

更新登録カードを使用しご利用カードの登録情報を残したまま、登録カードを更新します。

更新登録カードについて

登録カードの紛失時等に登録操作をすることで、以前の登録カードを抹消し新たな登録カードとなるカードです。更新登録カードのご注文・カード発行には現在使用している登録カード裏面バーコードのカード No. が必要となります。

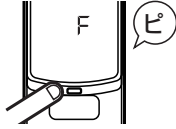
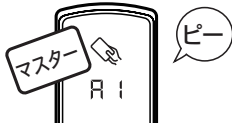
1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「-」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプに F が点灯します。	3 F 点灯中に更新登録カードを当てます。  表示ランプに r が点滅し、更新登録カードが新しい登録カードとして登録されます。
--	---	---

マスターカード・登録マスターカードを登録する

グラントプログラムカード（GP カード）を使用し、マスターカード・登録マスターカードを登録します。

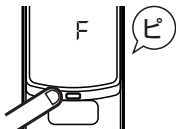
マスターカードの登録について

Fe-Lock は 9 枚のマスターカードを登録する事が可能です。マスターカードは登録された順番に自動的に登録 No. が A1 から A9 まで順に割り振られていき、解錠操作時などマスターカードを当てた時に表示されます。抹消した場合、その登録番号は空欄となり、新たにカードを登録する時は、空いている登録 No. の番号が若い順に登録されます。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプに F が点灯します。	3 F 点灯中にグラントプログラムカードを当てます。  表示ランプに P が点滅します。	4 P 点滅中に未登録のマスターカードを当てます。  ・表示ランプに登録 No. が点滅 ・ピーと音がしご利用カードが登録されます、P 点滅中は連続して登録可能です。
---	---	--	--

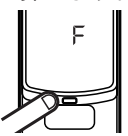
マスターカード・登録マスターカードを個別に抹消する

グラントプログラムカード（GP カード）を使用し、登録番号を指定することで個別にマスターカード・登録マスターカードを抹消します。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと 5 秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプに F が点灯します。	3 F 点灯中にグラントプログラムカードを当てます。  表示ランプに P が点滅します。	4 P 点滅中に起動スイッチパネルを押します。  マスターカードの登録 No. が点滅します。
5 起動スイッチパネルを押して抹消したい登録 No. を表示させます。  起動スイッチパネルを押すごとに、数字が繰り上がります。 ※未登録の登録 No. は表示されません。	6 抹消したいマスターカードの登録 No. が表示されている状態でグラントプログラムカードを当てます。  抹消した登録 No. が点灯し、抹消完了です。		

マスターカード・登録マスターカードを全て抹消する

グラントプログラムカード（GP カード）を使用し、登録されている全てのマスターカード・登録マスターカードを抹消します。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「ー」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプに F が点灯します。	3 F 点灯中にグラントプログラムカードを当てます。  表示ランプに P が点滅します。	4 P 点滅中にファンクションボタンを5秒間長押しします。  ファンクションボタンを押しながら5秒経過すると表示ランプに ALL が点灯します。
5 ALL 点灯中にグラントプログラムカードを当てます。  表示ランプに A が表示され、登録されている全てのマスターカード・登録マスターカードが抹消されます。			

ご利用カードの時限設定

使用可能期間を時限設定した、ご利用カードを発行し使用することが可能です。

ご利用カードに時限設定がされているものは、期限切れになると使用不可となります。

管理者の任意で最大250時間前から、ご利用カード使用時に期限切れ警告を鳴らすことが可能です。

※カード発行にはカード発行・管理システム「Keiden Cardkey Manager」の導入が必要となります。

警告時間前	警告時間内	時限設定時間経過
 施解錠操作可能 通常ブザー音	 施解錠操作可能 警告ブザー音	 施解錠操作不可 エラー表示

ブザー音量を設定する

登録カードで施錠操作時のカード認証ブザー音を設定します。

※ブザー音量の設定は、解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ可能です。

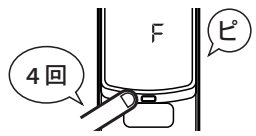
※自動施錠の錠前は操作ノブで解錠状態を維持したまま設定を行って下さい。

1 起動スイッチパネルを押します。



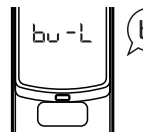
表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 ファンクションボタンを押します。



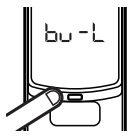
表示ランプにFが点灯します。

3 2秒経過後に現在設定されているブザー音量が表示されます。



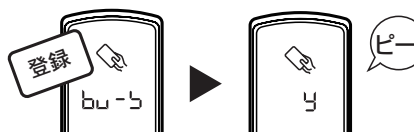
表示	ブザー音
bu-L	大
bu-b	小
bu-n	無音

4 ファンクションボタンを押して設定したいブザー音量を表示させます。



ファンクションボタンを押すごとにブザー音量表示が bu-L → bu-b → bu-n の順に切り替わります。

5 設定したいブザー音量が表示されている状態で登録カードを当てます。



表示ランプに y が表示され、ブザー音量が設定されます。

※グランドプログラムカード、登録カード S、登録マスターカード、登録マスターカード S 使用時も上記の手順で操作が可能です。

時刻を表示する

Fe-Lock 内蔵時計の時刻を表示します。

※時刻の表示は、解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ可能です。

※自動施錠の錠前は操作ノブで解錠状態を維持したまま操作を行って下さい。

1 起動スイッチパネルを押します。



表示ランプに「--」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。

2 ファンクションボタンを押します。



表示ランプにFが点灯します。

3 2秒経過後に内蔵時計の現在時刻が表示されます。



何もしないと5秒後に消灯します。

※時刻の表示が実際の時刻と異なっている場合、使用履歴の閲覧や時限設定されたご利用カードの使用期限等が正しく機能しくなくなります。

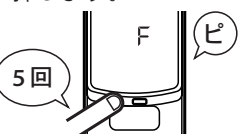
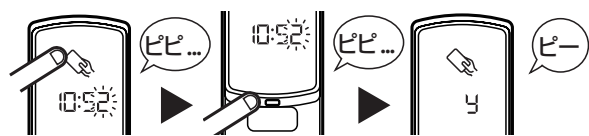
時刻の表示が現在の時刻とずれている場合、[P.13 時刻を設定する]を参照し時刻の設定を行ってください。

時刻を設定する

Fe-Lock 内蔵時計の時刻を設定します。

※時刻の設定は、解錠時（デッドボルトが錠ケースに収まっている時）のみ可能です。

※自動施錠の錠前は操作ノブで解錠状態を維持したまま設定を行って下さい。

1 起動スイッチパネルを押します。  表示ランプに「ー」が点灯します。何もしないと5秒後に消灯します。	2 ファンクションボタンを押します。  表示ランプにFが点灯します。	3 2秒経過後に内蔵時計の現在時刻が表示されます。  何もしないと5秒後に消灯します。	4 現在時刻表示中にファンクションボタンを押します。  時間の10の桁が点滅します。
5 起動スイッチパネルを押し時間の10の桁を現在の時刻に合わせ、ファンクションボタンを押します。  ・起動スイッチパネルを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ・ファンクションボタンを押すと点滅が時間の1の桁に変わります。	6 起動スイッチパネルを押し時間の1の桁を現在の時刻に合わせ、ファンクションボタンを押します。  ・起動スイッチパネルを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ・ファンクションボタンを押すと点滅が分の10の桁に変わります。	7 起動スイッチパネルを押し分の10の桁を現在の時刻に合わせ、ファンクションボタンを押します。  ・起動スイッチパネルを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ・ファンクションボタンを押すと点滅が分の1の桁に変わります。	
8 起動スイッチパネルを押し分の1の桁を現在の時刻に合わせ、ファンクションボタンを押します。  ・起動スイッチパネルを押すごとに、点滅桁の数字が繰り上がります。 ・ファンクションボタンを押すとyが表示され時刻が設定されます。			

6 使用履歴について

Fe-Lock では、専用のダウンロードカードを使用して施解錠履歴、及びご利用カード情報を取得することが可能です。取得した内部データを閲覧するためには「履歴管理ソフトウェアセット」または「Keiden Cardkey Manager」（共に別売）の導入が必要となります。

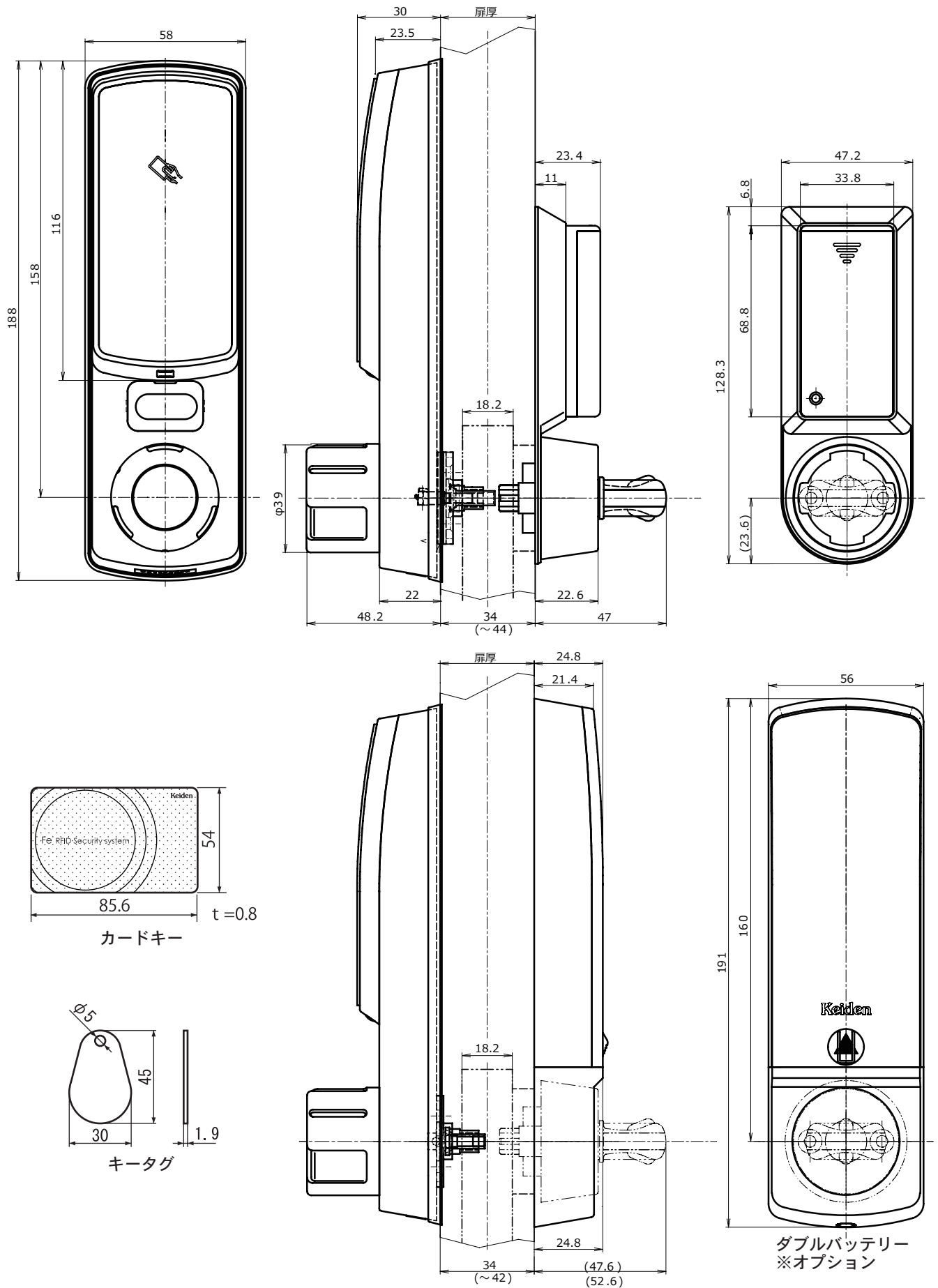
各種ダウンロードカードでのデータ取得方法はそれぞれのソフトウェア付属の取扱説明書をご参照ください。

※ Fe-Lock への電源供給が9時間以上途切れると、内蔵の時計が停止し、操作履歴の時刻がずれてしまう恐れがございます。

長期間電源が供給されていない場合、または時間のずれが確認された場合は再設定が必要となりますので、[P.13 時刻を設定する]を参照し時刻の設定を行ってください。

日付の設定は本体ではできませんので、履歴データの日付がずれている場合には弊社または弊社販売店までご相談ください。有償にて日付の設定を承ります。

7 外観図



Fe-Lock SE Plus Standard-type Instructions manual

8 仕様

名称	Fe-Lock SE Plus スタンダードタイプ	
適用錠前	MIWA:LSP・LZ・LZS・LA・LAT・RA*・PMK* GOAL: ASLX・LG・TX・TTX・MX* SHOWA: CL-50 各種チューブラ本錠	
寸法	Fe-Lock SE 本体	H188.0 × W58.0 × D48.2mm
	バッテリーケース	H128.3 × W47.2 × D23.4mm ダブルバッテリー (オプション) H191.0 × W56.0 × D24.8mm
材質 / 仕上げ処理	本体: ポリカーボネイト / ブルースモーク、ABS/ クロムメッキ・シルバー e シリンダー: SUS316・ABS/ シルバー	
認証媒体	MIFARE UL/1K/4K (Keiden 発行) 及び FeliCa	
登録 ID 数	グランドプログラムカード	登録不要
	工事カード	登録不要
	マスターカード / 登録マスターカード	9 枚
	登録カード	1 枚
	ご利用カード	3000 枚
左右勝手	無し (左右勝手設定)	
使用電源	アルカリ 9V 角型電池 × 1 本 ダブルバッテリー (オプション): アルカリ 9V 角型電池 × 2 本	
非常用電源	アルカリ 9V 角型電池	
電池寿命	2 年以上 アルカリ 9V 角型電池常温 (20 ~ 28℃) で 1 日 10 回操作の場合 (理論値) ダブルバッテリー (オプション): 3 年以上アルカリ 9V 角型電池常温 (20 ~ 28℃) で 1 日 10 回操作の場合 (理論値)	
カード検知距離	約 10mm	
使用温度範囲	-10 ~ 60℃	
使用湿度範囲	90% RH 未満 (結露なきこと)	
防水性能	IPX5** (部屋外側のみ)	
防塵性能	IP5X*** (部屋外側のみ)	
入出力	USB Type-C (起動スイッチパネル内)	

※上記電池寿命は、弊社推奨の新しい電池を使ったときの標準動作時の理論値であり電池寿命を保証するものではありません。

※「MIFARE」は、NXP セミコンダクターズの登録商標です。

※「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

※「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

*RA・PMK・MX はダブルバッテリーケース非対応となります。

**IPX5 とは、防噴流型 (あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がない) を意味します。

***IP5X とは、防塵形 (粉塵が内部に侵入する事を防止する。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しない) を意味します。

9 使用上の注意

- ・本機を安全に正しくご使用いただく為、以下の注意事項を必ずお守り下さい。
- ・ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため の内容を記載しておりますので必ずお守り下さい。
- ・次の表示は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合生じる危害や損害の程度を説明しています。



注意

この表示は取扱を誤った場合、『傷害を負う可能性が想定される場合および物理的損害のみが想定される』内容です。

- ・次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

Fe-Lock の注意

-  操作ノブを回転停止位置より無理に回転させないで下さい。
必要以上の力を加えると内部部品の破損により操作が出来なくなります。また操作ノブを回転させる時はラッチボルトが戸受けに入っていることをご確認ください。
-  施錠操作後、操作ノブが空回りする事、また、施錠されている事をご確認下さい。
-  操作ノブの回転が重い場合は、扉の建付けが悪い場合がございます。
この状態で使用し続けると、故障の原因となりますので、扉の調整・修理をご依頼下さい。
-  分解改造等を行わないで下さい。
故障の原因となります。
-  掃除をする場合は、酸やアルカリ・塩素等の化学薬品で洗浄しないで下さい。
変色や腐食の原因となります。
-  植え込み型心臓ペースメーカーを装着されているかたは、本体の発信アンテナ（照合マーク内部に内蔵）からの電波がペースメーカーの作動に影響を与えるおそれがありますので発信アンテナ（照合マーク内部に内蔵）から 22 c m以内に近づかないようにしてください。

カードキーの注意

取り扱いについて

-  変形、破損の恐れがありますので、水に濡らしたり、故意に折り曲げたり、傷つけたりしないで下さい。
-  破損の原因となることがありますので、硬貨などの硬いものと一緒にしないで下さい。
-  他の IC カードや、金属、金属を含むもの（アルミ箔・金箔など）と重ねてご使用になると正しく認証されない場合がございます。

保管上の注意

-  使用不能になる恐れがありますので、電子レンジ、医療用機器等の高周波を発生する装置の近辺での放置は避けて下さい。
-  品質低下の恐れがありますので、次のような場所での放置は避けて下さい。
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・湿気、埃の多い場所
 - ・暖房器具の近くや車のダッシュボード等高温になる場所

10 カードキーのご注文について

必ず本体底面の管理No. (本体コード) をお伝え下さい。
 お手元に届きましたら、対象の Fe-Lock に登録し使用出来ることをご確認下さい。
 正規のご発注者でない場合、また、正規受付場所ではない場合、お受けできませんので予めご了承下さい。
 ご注文方法の詳細は弊社ホームページ [カードキーのご注文について] をご参照ください
<https://www.keiden-jp.com/card/index.html>



カードキーのご注文について

